ギカイレポート

議会報告会

《詳細はコチラ》

7月17日　所沢西高校　テーマ「10年後に向けて所沢をどのようにしていきたいか」



Aグループ　担当議員　石本　亮三議員　石原　昂議員

生徒の意見：自転車専用道路を作ったり、バスの本数を増やしたりと、交通政策に関する課題を改善することが大事だと思いました。

議員の講評：今の高校生が注目しているスポットが私たち議員や市役所が考えていることと隔たりがあることに気づかせていただきました。



Bグループ　担当議員　亀山　恭子議員　秋田　孝議員

生徒の意見：娯楽施設をつくる以外にも、自治体ごとの奉仕活動、ボランティア活動を活性化して、人々の関わりを増やし、街全体を明るくするという案があがりました。

議員の講評：皆さんの様々な意見を聞いて、もっともっとやることがあって、それをやれば、よい所沢になるということを改めて思いました。



Cグループ　担当議員　大石　健一議員　福原　浩昭議員

生徒の意見：人の魅力あふれる場所は駅の利用者もたくさん増えると思います。所沢西高校のもっと近くに所沢西高校駅ができたら嬉しいです。

議員の講評：現実的な話と、少しこれは難しいからできることをやってみようというのと分けており、大変分かりやすかったです。



Dグループ　担当議員　島田　一隆議員　中　毅志議員

生徒の意見：観光に力を入れたり、街の発展もやると、オーバーツーリズムの原因になってしまうので、その対策が必要だという意見が出ました。

議員の講評：発表を一緒にやっていこうと協力している姿を見まして、10年後の所沢はまだまだ明るいと思いました。





7月24日　所沢高校　テーマ「住み続けたい街とは」



Aグループ　担当議員　赤川　洋二議員　神戸　鉄郎議員

生徒の意見：大人になると自分で住む街を選べるので、私はこの街に住んでいるんだという誇りやプライドを持てるのが、住み続けたい街ではないかと思います。

議員の講評：皆さんが大人になって、自分が住みたい街を選んだ先で、もっとこうしたい、ああしたいと動けるような大人になってほしいと思います。



Bグループ　担当議員　荻野　泰男議員　山口　浩美議員

生徒の意見：人とのつながりを大事にする街、サービスが充実している街、住みやすくて不満が出にくい街という三つの案が出ました。

議員の講評：子育て支援があると気持ちが楽になるという話があり、本当にそのとおりだと感じました。



Cグループ　担当議員　末吉美帆子議員　大久保竜一議員

生徒の意見：どこの街が一番住み続けたいかということではなくて、根本的に住み続けたいと思う街はどういう街なんだろうかということに軸を置いて考えました。

議員の講評：みんなで話し合って、言語化して、整理して考える中で、色々なことが自分の心の中で整理できた気がします。



Dグループ　担当議員　長谷川礼奈議員　大舘　隆行議員

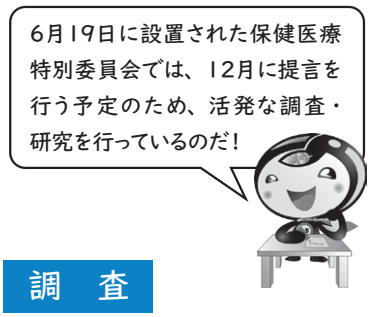
生徒の意見：便利と人のどちらか片方だけではだめで、二つが掛け合わさって住み続けたい街になるという意見になりました。

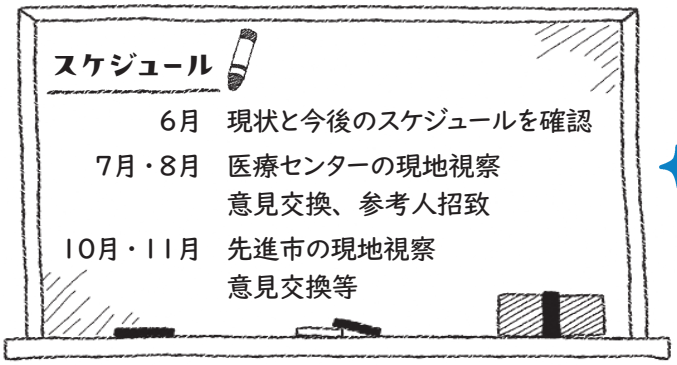
議員の講評：オンラインのつながりが強いのかと思いましたが、お祭りや地元のつながりなどオフラインのつながりをすごく大事にしていると思いました。

保健医療特別委員会

保健医療計画、病院事業会計の現状及び課題について調査・研究を行い、健全な病院経営及び地域医療体制の充実に資することを目的に設置。

《会議録》　《視察概要》





12月提言予定

調　査

6月30日
市民医療センター事務部より、事務局職員や医師の人数など含む病院運営の状況についての説明を受け、さらに医療機器などの設備の説明や建物の現状の説明を受けた後、質疑応答を行った。

8月19日
所沢市介護保険サービス事業者連絡協議会会長に参考人として出席していただき、ケアマネジャーとしての取組、市民医療センターへの関わりや今後の希望について御意見を伺い、その後質疑応答を行った。

8月24日
市民医療センター事務部より、委員会から提出を求めていた市民医療センターの老朽化の現状や現行の再整備計画案に関する資料について説明を受けた後、質疑応答を行った。

視　察

保健医療計画、病院事業会計の現状及び課題について

7月22日　市民医療センター
市民医療センターの施設の老朽化や運営上の課題等について実態を把握する必要があることから、調査・研究の参考とするため視察を行った。

8月28日　一般社団法人所沢市医師会
本市全体の地域医療体制について、地域医療の最前線で本市の保健医療を支えていただいている所沢市医師会の意見を伺うため、視察を行った。

建設環境常任委員会

《会議録》　《視察概要》

所管事務調査　7月10日

市街地整備について
土地利用について

Q　旧庁舎がメインとなって、所沢駅からのアプローチも1つだと思うが、西所沢駅と航空公園駅からも同じぐらいの距離感かと思う。3方向から呼び込めるという考え方については何かあるか。

A　具体的な話は出ていないが、西所沢駅から旧庁舎方面へのアプローチの話は、大きな視点としては出ており、西所沢駅方面の商店もあるので、そちらとの連携も見えてくると考えている。

視　察　7月13日▶7月14日

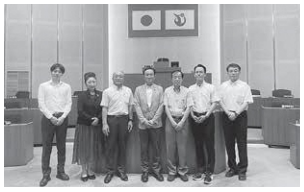
地域公共交通計画



前橋市（群馬県）

委員長のひとこと

前橋市単独ではなく、群馬県が中心となり広域的な公共交通サービスを実現している点は重要であり、また、高齢者だけでなく若年層への運賃補助や交通安全対策を進め、将来的な公共交通利用者を育てる視点は、参考にすべき取組であると感じました。



村上市（新潟県）

委員長のひとこと

自家用有償旅客運送「さんぽくん」は、既存の路線バスを補完しながら、交通空白地域の移動手段を確保し、地域住民が主体的に運営に関わる仕組みとなっており、地域住民や行政等がそれぞれの役割を担い、「共創」によって持続可能な公共交通を構築している点が大変参考となりました。

市民文教常任委員会

《視察概要》

視　察　**7月6日▶7月8日**　**学校教育について**



鳥取市（鳥取県）

委員長のひとこと

部活動の外部指導員の確保には、地元のスポーツ協会に所属している方々からの協力はもちろん、部活動の顧問を経験した教員経験者にも協力をいただかないと、休日の部活動の地域展開は容易には進んでいかないと感じました。



鳥取県立図書館（鳥取県）

委員長のひとこと

一人一人が抱える様々な困りごとへの解決の一助となるような資料・図書を目立つ位置へ配架するなどの工夫が随所に見られ、図書館の持つ多様な役割への使命感が非常に強く感じられました。



境港市（鳥取県）

委員長のひとこと

生徒が減少傾向の中、比較的狭い市域内で自転車での移動が容易な3つの中学校があり、部活動の種類ごとに1つの中学校を拠点校として位置づけて、部活動を集約する方向性は合理的な判断であると感じました。

総務経済常任委員会

《会議録》　《視察概要》

視　察　**7月7日▶7月9日**　**公民連携、官学連携**
リノベーションまちづくり、まちづくり会社
農地・これからの農業



ももたろう・スタートアップカフェ（岡山県）

委員長のひとこと

ももたろう・スタートアップカフェのように若き起業家達が集まる場所は必要であり、集まりやすい場所であることも必要だと思いました。



呉市（広島県）

委員長のひとこと

今回の説明を聞いて、市議会としては、短期的ではなく長期的な計画として、リノベーションまちづくりに取り組む体制を築きたいと感じました。



株式会社 まちづくり松山（愛媛県）

委員長のひとこと

「まちペイ」を行政ではなく、まちづくり松山が、開発運営して、約2500店で利用できるということは見習わなければならない点でありました。

株式会社 中温　津吉工場（愛媛県）

委員長のひとこと

「未来食品創造企業」を掲げているだけあり、商品開発に力を注いでおり、新商品（ミールキット）には、大きな可能性を感じました。

所管事務調査　**8月10日**　**リノベーションまちづくり、まちづくり会社、産業振興ビジョン**
新所沢パルコ跡地の活用、狭山丘陵の魅力づくりとボールパーク

「リノベーションまちづくり、まちづくり会社」「産業振興ビジョン」では、東西から2名の商店街代表者を参考人として出席していただき、御意見を伺いました。

Q　東所沢という面としてみんなで盛り上がっていきたいのか、それとも、商店街みたいに一つ一つが輝く感じなのか。

A　面としてどんどんやっていきたい。東所沢と東所沢和田を一つにまとめたいくらいの気持ちで商店組合はできていると聞いている。

健康福祉常任委員会

《視察概要》

視　察　**7月27日▶7月29日**　**保健所、高齢者支援**



墨田区保健所（東京都）

委員長のひとこと

墨田区では、子育て分野と区民の健康を総合的にとらえ、区民が抱える様々な課題は、1つの部署で解決することが困難になってきていることを認識し、保健所と子育て支援総合センターを1つの館にしたということが斬新的で合理的な考え方だと思いました。



神戸市（兵庫県）

委員長のひとこと

認知症の早期受診を支援する「診断助成制度」と、認知症の方が関わる事故を救済する「事故救済制度」を組み合わせて実施する、全国初の制度である「神戸モデル」は当市でも実現させたい制度であると感じました。



北九州市（福岡県）

委員長のひとこと

「買い物応援ネットワーク（地域協働による買い物支援）」は、運営する側、買い物する側で、買い物がつながりを生み、つながりが安心と活力を生みだしていくことが実現できるのだと感じました。

広聴広報委員会

《視察概要》

視　察　**8月17日▶8月18日**　**こども模擬議会、高校生との意見交換会**
公募型意見交換会、青城小学校との意見交換



静岡市議会（静岡県）

委員長のひとこと

若い世代に「議会を知ってもらう」だけでなく、「自分の地域について考え、自分の意見を議員に伝える」ところまでつなげている点が特に参考になり、所沢市議会での高校生との取組にも生かしていきたいと思いました。



磐田市議会（静岡県）

委員長のひとこと

磐田市議会では「世代別意見交換会」「分野別意見交換会」「公募型意見交換会」など、多様な形で市民との対話の機会を設けています。市民の声を「聴く」だけでなく、「議会で共有する」「政策につなげる」「結果を返す」ところまでを一つの循環にしていくことの大切さを学びました。



♪議場コンサートは、議場での鑑賞のほかインターネットライブ中継でもご覧いただけます。